

ひとりひとりの「学力」の伸びを捉える

あたらしい横浜市の学力・  
学習状況調査

いま  
今までと  
なに  
かが変わったの？

どうして  
「伸び」を見ていく  
ことが大切なの？



どんな  
個人結果シートが  
返されるの？

どんな問題が  
出るの？

# 何が変わったの？

## 平均との比較

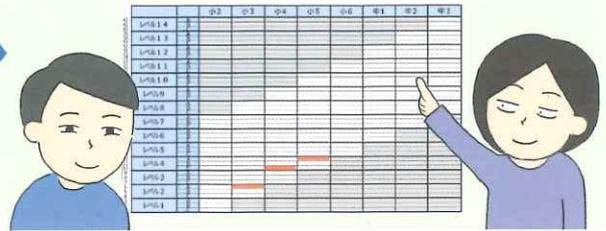
これまで

平均と比較するしかありませんでした。



これから

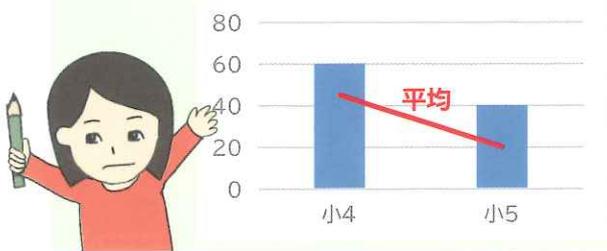
小2～中3までの調査問題が一つの「学力レベル」のものさしになっているので自分がどこに位置しているのわかります！



## 年によってテストの難しさが違う

これまで

年によってテストの難しさが違うので、学年ごとに比べることができませんでした。



これから

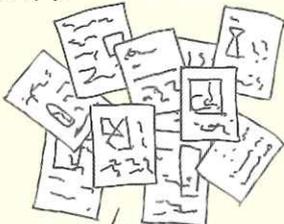
小2～中3までのすべての問題の「学力レベル」が決められているので、年による違いはなく比べられます！



そのために…

## 新しい形の調査になりました！！

まず、学年ごとに問題をつくり…



モニターとして、一部の児童生徒に問題を解いてもらい、難しさを判定！



「学力レベル」に分け、学年に合った難しさの問題を出題！

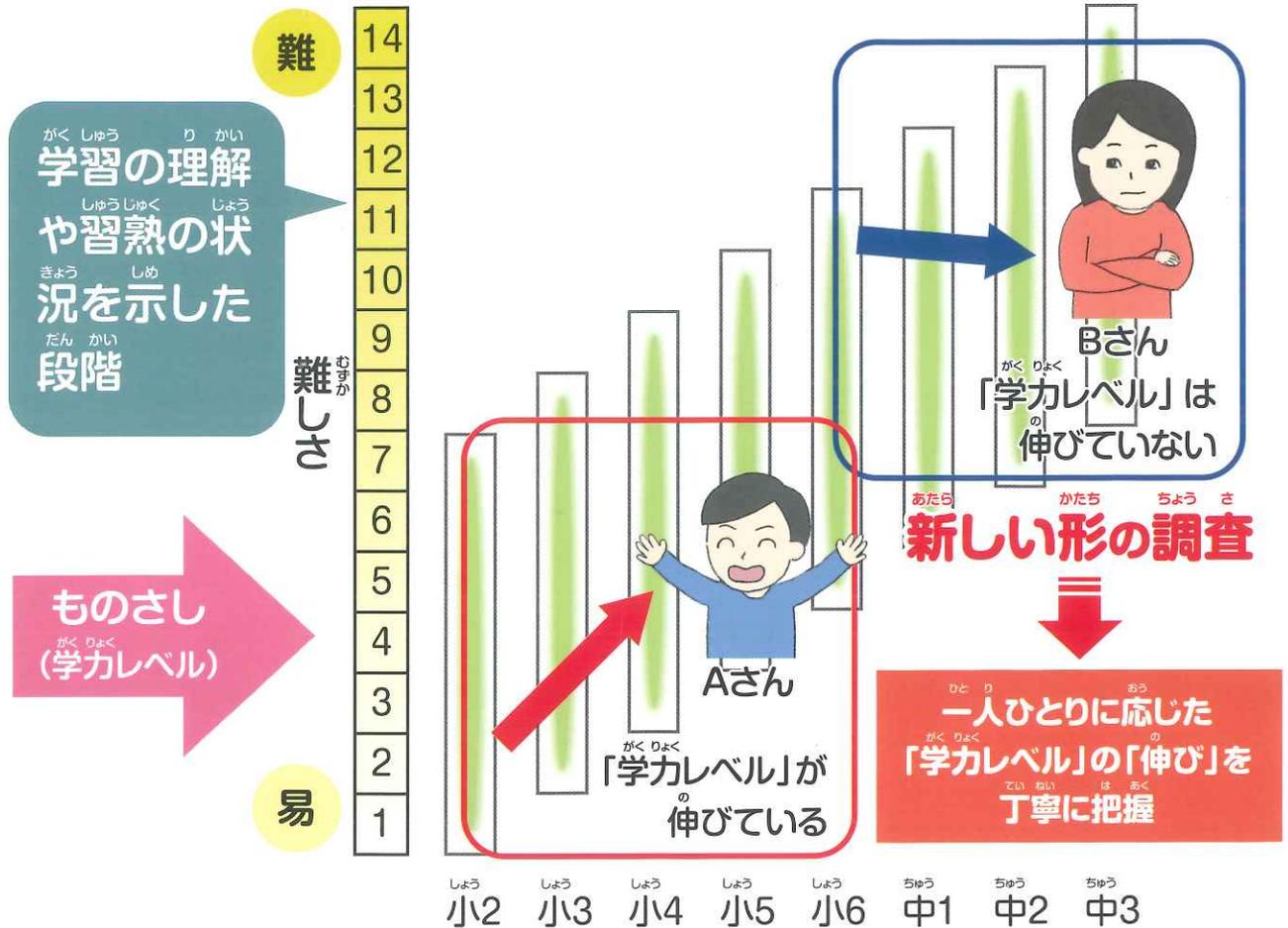


これはテストではなく、**調査**です！  
今後同じ問題を使用する可能性があるため問題用紙は返却されません。後日個人結果シートが配付されます！

個人結果シートをよく見て、どこが苦手なのか、学習方法は今のままでよいのか、振り返ることが大切なんだね！

# ご家庭でお子様と一緒に読んでください!

学習の状況を把握して、子どもの努力やつまずきを見付ける



## 「伸び」が見られる Aさんの場合

自分に合った学習により、着実に「学カレベル」が伸びています。個人結果シートを活用して自分の学びを振り返り、次の目標を考えましょう。



## 「伸び」が見られない Bさんの場合

新しい内容が分からなくなり、学習につまずきが出始めているかもしれません。先生に相談するなど、学習方法を見直すことで、自分のよりよい学びにつなげていきましょう。



# こんな個人結果シートが配付されます!

## 国語

あなたの「学力レベル」はレベル9のBです。

	小学校2年生	小学校3年生	小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
高	レベル14							
	レベル13							
↑	レベル12							
	レベル11							
学	レベル10							
	レベル9				<b>■</b>			
力	レベル8		<b>■</b>					
	レベル7							
↓	レベル6							
	レベル5							
低	レベル4							
	レベル3							
	レベル2							
	レベル1							

### 学習に関するアドバイス

あなたの国語の学力レベルは、前回と比較して〇〇です。

〇〇についてはよくできています。

〇〇についてはもう少し〇〇でしょう。

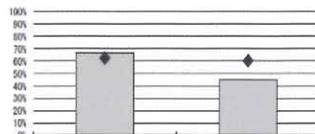
今後は〇〇してみましょう。

### 領域等別正答率



領域	説明的な文章	文学的な文章	情報活用
学校平均 正答率	56.7%	57.2%	31.9%
学年平均 正答率	58.3%	58.0%	37.7%
全市平均 正答率	57.8%	63.0%	41.4%

### 観点別正答率



観点	知識・技能	思考・判断・表現
あなた	66.7%	45.5%
全市平均正答率	62.5%	60.3%

## 個人結果シートが変わりました

- **新しくなりました。**  
アドバイスを追加しました。

自分の「学力レベル」を赤の太線で示します。

「学力レベル」の「伸び」の状況や学習の理解や習熟の状況に応じたコメント、今後の学習に関するアドバイスなどについて文章で示します。

- **今までと変わりません。**  
平均とも比べられます。

教科の観点ごとの正答率を図と表で示します。

- **知識・技能** ● **思考・判断・表現**

学習の領域ごとの正答率を図と表で示します。

#### <領域等の例>

国語… 文学的な文章、説明的な文章、情報活用

算数・数学… 数、式、平面図形、空間図形、割合、関数、統計

「学力レベル」を14の段階に分け、その中をさらにA～Cの三つに分けて、**42段階**で「伸び」や学習の状況を表します。

「学力レベル」段階表

		小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
レベル14	A								
レベル13	A								
レベル12	A								
レベル11	A								
レベル10	A								
レベル9	A								
レベル8	A								
レベル7	A								
レベル6	A								
レベル5	A								
レベル4	A								
レベル3	A								
レベル2	A								
レベル1	A								

それぞれの学年で出題される「学力レベル」の範囲

それぞれの学年で、およそその程度の難しさの問題に解答できた場合の「学力レベル」

令和5年度は国語と算数・数学について「学力レベル」が示されます。  
 外国語は令和6年度以降、理科と社会は令和7年度以降に「学力レベル」が示される調査となるように準備中です。

**社会**

準備中です

学習に関するアドバイス

あなたの理科の学力レベルは、前回と比較して○○です。  
 ○○についてはよくできています。  
 ○○についてはもう少し○○でしょう。  
 今度は○○してみましょう。

領域別正答率

観点別正答率

**理科**

準備中です

学習に関するアドバイス

あなたの理科の学力レベルは、前回と比較して○○です。  
 ○○についてはよくできています。  
 ○○についてはもう少し○○でしょう。  
 今度は○○してみましょう。

領域別正答率

観点別正答率

全国学力・学習状況調査の実施教科でもある国語と算数・数学から段階的に「学力レベル」を示せるようにします。

今までのように正答率と平均との比較ができます。

**外国語**

準備中です

学習に関するアドバイス

あなたの外国語の学力レベルは、前回と比較して○○です。  
 ○○についてはよくできています。  
 ○○についてはもう少し○○でしょう。  
 今度は○○してみましょう。

領域別正答率

観点別正答率

**外国語**

準備中です

学習に関するアドバイス

あなたの外国語の学力レベルは、前回と比較して○○です。  
 ○○についてはよくできています。  
 ○○についてはもう少し○○でしょう。  
 今度は○○してみましょう。

領域別正答率

観点別正答率

外国語は、令和6年度以降に「学力レベル」の「伸び」を示せるようにします。  
 外国語の学習状況を把握するには、中学校第3学年で実施する「実用英語技能検定」もご活用ください。

# どのような問題が出題されるの？

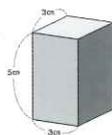
さん すう すう がく  
算数・数学 知識・技能

がくりよく  
「学力レベル」8相当の問題例

「学力レベル」は正答の合計ではなく、様々なレベルの問題の解答状況によって決まります。

小学校  
第3学年

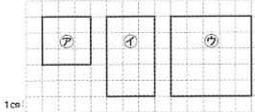
**6** 右のような図があります。



(1) この図の紙の、へんがとちよう点の組み合わせが正しいものを1~4から1つ選び、かい答用紙の番ごうに○を書きなさい。

1	へんが 12	ちよう点が 8
2	へんが 12	ちよう点が 7
3	へんが 9	ちよう点が 8
4	へんが 9	ちよう点が 7

(2) まりんさんは、差のことは同じものをもう1つ得るうとして、すべての面を得るためには、どんな面角形がいくつ必要ですか。紙と紙の組み合わせが正しいものを1~4から1つ選び、かい答用紙の番ごうに○を書きなさい。



1	アとイを2つつ
2	イを4つとロを2つ
3	ロを2つとイを4つ
4	アとロを3つつ

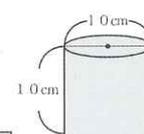
左の三つの問題は、公式や定義などを理解していれば解けるという共通点から、学年が異なっても同じレベルと考えます。

中学校  
第1学年

**角柱や円柱の体積**

問題4 角柱や円柱の体積について「7」～「8」の問いに答えなさい。

**7** 底面の直径10cm、高さが10cmの円柱の体積として、最も適切なものを次のうちから1つ選び、番号で答えなさい。



①	$10 \times 2 \times 3.14 \times 10 = 628$	答え	$628 \text{ cm}^3$
②	$10 \times 10 \times 3.14 \times 10 = 3140$	答え	$3140 \text{ cm}^3$
③	$5 \times 2 \times 3.14 \times 10 = 314$	答え	$314 \text{ cm}^3$
④	$5 \times 5 \times 3.14 \times 10 = 785$	答え	$785 \text{ cm}^3$

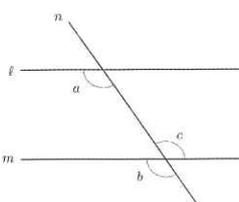
「学力レベル」が同じでも学年によって新しい内容が増えます。「学力レベル」が高ければ上の学年の問題が解けるということではありません。

中学校  
第3学年

**基本的な平面図形の性質**

問題7 基本的な平面図形の性質について、「10」～「11」の問いに答えなさい。

**10** 次の図のように、2直線  $l$ 、 $m$  に直線  $n$  が交わっています。このとき「 $l$  と  $m$  が平行ならば、同位角は等しい」ことを、記号を用いて表している組み合わせとして、最も適切なものを右のうちから1つ選び、番号で答えなさい。



①	$l \parallel m$ ならば $\angle a = \angle c$
②	$l \parallel m$ ならば $\angle a = \angle b$
③	$\angle a = \angle c$ ならば $l \parallel m$
④	$\angle a = \angle b$ ならば $l \parallel m$

しこうりよく と もんだい れい  
**思考力を問う問題例**

ちしき ぎのう 知識・技能だけでなく、**思考・判断・表現**を問う  
もんだい 問題もあります。

小学校  
第6学年

スカイダック



チケット売りの紹介パネル **ア**

リーフレット **イ**

日の丸自動車興業株式会社 ※一部字体を変更したところがあります。



このマークがあるところで、「スカイダック」が  
陸から海に入ります。

海田さんは、「よこはま」のよさの一つとして「スカイダック」を取り上げて紹介することになりました。アといは「スカイダック」についての資料です。あなただったら、「スカイダック」をどう紹介しますか。

〈条件〉資料アまたは、資料イから分かったことを一つ以上入れて書くこと  
「よこはま」または「スカイダック」について、あなたの経験や知っていたことを入れて書くこと  
百字以内にとまとめて書くこと

三 海田さんのクラスで、県外に住んでいる友達に「よこはま」のよさを紹介することになりました。

ちしき たいけん 知識と体験を  
むす 結び付けて  
せつめい 説明するよう  
もんだい な問題もあり  
ます。

しゅうとく ちしき 習得した知識  
かつよう を活用しながら  
てきせつ 適切な答え  
えら を選ぶよう  
もんだい な問題もあり  
ます。

じっさい しゅつだい もんだい ないよう いちぶ へんこう  
実際に出題した問題の内容を一部変更しています。

# 調査に関するQ&A

Q1

新しい形の調査について詳しく教えてください。

A

IRT(項目反応理論)という理論を取り入れています。IRTを使う調査では、予備調査の結果に基づいて専門家によって作成された「ものさし」で「学力レベル」を数値化します。この理論により、学年が上がり問題が変わっても、結果を比較することができ、一人ひとりの児童生徒の「学力レベル」が伸びているのかを確認することができます。

Q2

ここでいう「学力」、「学力レベル」、「伸び」とは何を示しているのですか。

A

ここでいう「学力」とは、横浜市学力・学習状況調査における、学習の理解や習熟の状況のことです。「学力レベル」とは、その「学力」を42の段階で示したもので、「学力レベル」の数値が上がることを「伸び」としています。なお、「学力レベル」はお子様の学ぶ力の全てを表すものではありません。

Q3

どうして「伸び」を見ることが大切なのですか。

A

9年間を通じて一人ひとりの「伸び」を見ることで、ご家庭で学習の状況を把握して、努力やつまずきを見付けることができます。学校も学習状況の変化を知ることによって、学習支援につなげることができます。

Q4

結果はどのように活用すればよいですか。

A

個人結果シートの「伸び」の状況やアドバイス欄を参考にお子様と一緒に学習を振り返ってください。つまずきが見られる場合には、P.2にあるように、分からないことがないか、学習方法は適切かなど、学校と相談するなどして、学習方法の改善にご活用ください。